

DIVERSITY & INCLUSION

—多様性を受け入れる社会へ—

よどがわダイバーシティ映画祭2016

奇跡の教室 受け継ぐ者たちへ

パリ郊外・高校の落ちぼれクラスが
民族・宗教の対立を超える奇跡を起こす

貧困層が暮らすパリ郊外のレオン・ブルム高校の新学期。様々な人種の生徒たちが集められた落ちぼれクラスに、厳格な歴史教師アンヌ・ゲゲンが赴任してくる。アンヌは、「アウシュヴィッツ」をテーマにした全国歴史コンクールに参加するよう、生徒たちを促す。実話から生まれた奇跡のストーリー。



©2014 LOMA NASHA FILMS - VEYREX FILM - TFI DROITS AUDIOVISUELS
- LOGO IMAGES-FRANCE 2 CINEMA - ORANGE STUDIO
(2014年/フランス/105分)
監督:マリール・カスティエーユ、マシオン・シヤール
出演:アリアンヌ・アスカリッド、アハメッド・ドゥラメ、ノエミ・メルラン、ジュズビエー・ムニシュ、ステファン・パヴ

最高の花婿

娘たちの結婚相手は、みんな外国人!?
異文化パトルの毎日に平和は訪れるのか

ヴェルヌイユ夫妻は、3人の娘たちが次々とアラブ人、ユダヤ人、中国人と結婚し、異文化への驚きと気遣いに疲れ果てていた。そんな時、最後の希望だった末娘が、コートジボワール出身の黒人青年と婚約!フランスで2014年興収 No.1 の大ヒット。あったかくてパワフルな、笑いと涙に溢れた感動作!



©2013 LES FILMS DU 24 - TFI DROITS AUDIOVISUELS - TFI FILMS PRODUCTION
(2014年/フランス/97分)
監督:ピエール・コリアッポ、ドゥ・ショウロン
出演:クリスチャン・クラヴィエ、シャンタル・ロビー、メティ・サドウアン、アリ・アピタン、フレデリック・チョウ

DOGLEGS

障害者と健常者が入り乱れて参加する
プロレス団体「ドッグレッグス」を追う

25年の歴史を誇る障害者プロレス団体「ドッグレッグス」の活動と、清掃員として働きながらスター選手として輝く矢野慎太郎＝サンボ慎太郎や彼を取り巻く仲間たちの、笑いあり涙ありの日常を追ったドキュメンタリー。“障害”とは何なのか、それは誰が決めるものなのか、観衆にそう問いかけてくる。



(2015年/アメリカ/89分)
監督:ヒース・カズンス

ジェンダー・マリアージュ

全米を揺るがした同性婚裁判
同性婚をめぐる歴史的な裁判、
その感動的な舞台裏を追う

同性婚が合法とされたアメリカ・カリフォルニア州で、2008年11月、同性婚が再び禁止されることになった。これを人権侵害であるとして州を提訴した二組の同性カップル。彼らのかつてない闘いを5年以上に渡って撮影し続けた感動のドキュメンタリー。



(2014年/アメリカ/112分)
監督:ベン・ゴドナー、ライアン・ホワイト

ディスレクシア DXな日々 美んちゃんの場合

私は自分の障がいの正体が
わからないまま大人になった

砂長宏子さん(通称・美んちゃん)は、見た目もおしゃべりも普通で友達も沢山いるが、書類作りや読書が大の苦手。大学時代に「ディスレクシア」(発達障がいの一種)の可能性が高いと指摘され、その困難さを理解されないまま大人になり、職場から次々に解雇の宣告を受けてきた。美んちゃんを追ったドキュメント。



(2011年/日本/81分)
企画・演出・撮影・編集:谷光章

さどにきたらええやん

釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場、
「こどもの里」と街の人々の奮闘を描く

“日雇い労働者の街”大阪府西成区釜ヶ崎にある「こどもの里」。“さど”と呼ばれるこの場所では10歳からおむね20歳までの子ども、障がいの有無や国籍の区別なく無料で受け入れている。貴重な地域の集い場で奮闘する子どもたちと職員たちに密着したドキュメンタリー。



(2015年/日本/100分) 監督・撮影:重江良樹

平成28年度 文化庁映画賞
文化記録映画優秀賞受賞

田中幸夫監督が描いた“部落”映画特集

1 部落の心を伝えたい シリーズ (日本/30分×3作品)

1998年からスタート、累計30巻に達するビデオ作品の金字塔。

当事者自ら出演し部落問題の本質を語るという独自のスタイルを確立、その圧倒的リアリティが発売当時から大きな反響を呼んだ。全巻を收藏する大学や教育・啓発機関、視聴覚ライブラリーも多い。最新作を含む3作を上映。

- ①更池の語り部 吉田小百合(98) / ②差別っていったい何やねん 川口泰司(04)
- ③差別を問った20年/29の証言(16)



2 叫びとささやき 更池1992

(1993年/日本/45分)
部落差別・民族差別・犯罪…。
25年の超ロングセラーを続ける傑作。

グローバルに生きる
風の人になりたい 岡本工介 ~アメリカ篇~
(2007年/日本/37分)

ネイティブ・アメリカンの聖地から、
黒人解放運動の聖地へ1万kmの旅ー。
障がいを開こう、外の風を受け入れること、外とつながること。



12/17(土) 14:00開演 **シンポジウム「排除と多様性 ~世界と通底する部落問題~** ※特別映像上映(3分)
■参加費500円 パネリスト:坂田かおり(人権問題講師)、川口泰司(山口県人権啓発センター)、岡本工介(環境教育事務所主宰)、田中幸夫(映画監督)

タイムスケジュール	12/3(土) ▶ 6(火)	12/7(水) ▶ 9(金)	12/10(土) ▶ 13(火)	12/14(水) ▶ 16(金)	12/17(土)	12/18(日) ▶ 23(金)
10:15	奇跡の教室 B	ジェンダー・マリアージュ B	DXな日々 A	DXな日々 A	田中監督特集 1 A	田中監督特集 2 A
12:10	奇跡の教室 B	ジェンダー・マリアージュ B	DOGLEGS B	奇跡の教室 B	田中監督特集 1 A	田中監督特集 2 A
14:20	最高の花婿 B	奇跡の教室 B	DOGLEGS B	奇跡の教室 B	シンポジウム 14:00開演	さどにきたらええやん B
16:25	ジェンダー・マリアージュ A	最高の花婿 B	奇跡の教室 B	DOGLEGS B		

各作品 料金
A 一般1,200円 B 一般1,500円
シニア1,100円/学生1,000円/小学生以下700円
シアターセブン会員1,000円/夫婦50割2,200円
障がい者割引1,000円(お付き添いの方2名まで適用)
★淀川区民割引1,000円(現在住所のわかるもの要提示)
★水曜サービスデー皆さま1,100円
回数券
3回券3,600円/4回券4,400円/5回券5,000円
6回券6,000円/7回券7,000円/8回券8,000円
※映画祭期間中に窓口にて販売
※ご本人様のみのご利用に限ります

大阪十三・シアターセブンにて
12/3(土)より開催!!

淀川文化創造館
シアターセブン
大阪市淀川区十三本町1-7-27 サンボードシティ5F

阪急十三駅西口徒歩5分・第七藝術劇場1階下
TEL 06-4862-7733
http://www.theater-seven.com/
info@theater-seven.com @juso_theater7

